

# 感染症情報 8月28日～9月3日

府下小児科195医療機関(堺市19)から

①咽頭結膜熱	627例(堺市	87例)
②感染性胃腸炎	541例(堺市	56例)
③溶連菌感染症	421例(堺市	63例)
④ヘルパンギーナ	97例(堺市	8例)
⑤手足口病	80例(堺市	6例)

府下304医療機関(堺市29)から

**インフルエンザ** 743例(堺市 47例)

報告数による順位である。前週比14.9%増の1,957件の報告であった。咽頭結膜熱が府下で30%増、定点当たり3.22で大阪府も警報レベル開始基準値である3を超えた。堺市で前回57例→今回87例。定点当たり3.00→4.58であった。感染性胃腸炎が府下で前週比3%増、堺市で前週53例→今回56例であった。溶連菌感染症が府下が30%増、堺市で前週45例→今回63例。ヘルパンギーナは府下で22%減、堺市で12例→8例であった。手足口病が府下で51%増、堺市で前回・今回とも6例であった。

インフルエンザが府下で前週466例→743例で59%増、堺市で前週39例→今回47例は21%増であった。定点当たり大阪府は1.54→2.44、堺市で1.39→1.62と悪化してきている。

府下304医療機関(堺市29)から

**新型コロナウイルス感染症** 4,361例(堺市 535例)  
大阪府定点 14.35 堺市定点 18.45

大阪府の年齢層別の報告数											
0歳	1歳から4歳	5歳から9歳	10歳から19歳	20歳から29歳	30歳から39歳	40歳から49歳	50歳から59歳	60歳から69歳	70歳から79歳	80歳以上	合計
176	408	559	826	322	365	397	399	318	315	276	4361

新型コロナウイルス感染症の定点報告は、大阪府で前週3,744例→今回4,361例で16%増、定点当たり12.40→14.35であった。堺市は前週455例→今回535例で18%増、定点当たり16.25→18.45であった。大阪府のブロック別でワーストが続いている。

麻疹や風疹の報告はなかった。